

祝 主要地方道長岡栃尾巻線加茂大橋 開通

長岡 栃尾 巻線
バイパス整備促進期成

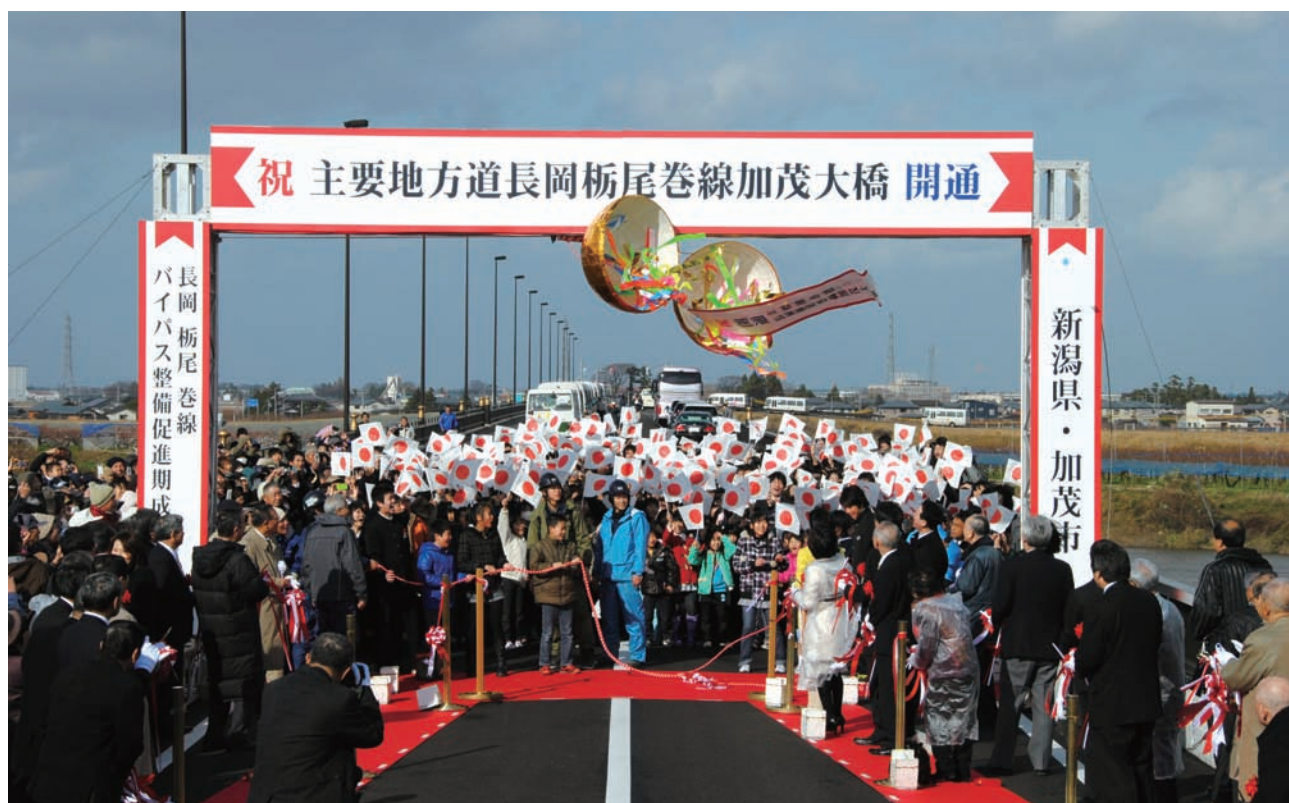
新潟県・加茂

主な内容

- 加茂大橋開通 27
- 平成22年のできごと 811
- 平成21年度決算 12
- 総体の結果 13
- グループ登場 14
- 加茂の風土記 16

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう

祝 主要地方道長岡栃尾巻線加茂大橋開通



長年の要望が実を結び 生活・産業・観光の発展に期待

加茂新田・川西と須田地区をつなぐ加茂大橋が開通しました。

開通区間は、県道新潟小須戸三条線「川西」交差点から後須田の県道白根黒埼線までの区間千五百mで、加茂大橋はこの中の五百五・八mです。

この加茂大橋の渡り初めに先だち、文化会館で開通記念式典が行われました。

まず、泉田裕彦新潟県知事が「長年にわたる地域の要望が実現したことには感慨深いものがあります。建設中の国道四〇三号線バイパスとあわせて、通勤通学や通院の利便性向上について、県としてもこれからも尽くしてまいります」とあいさつされました。小池清彦加茂市長は「この橋は、故真島一男参議院議員



はじめ関係の皆様が御尽力されましたが、平成九年、当時の亀井静香建設大臣が一気に採択してくださった橋であります。亀井大臣のお力がなかったならば、今頃この橋は、影も形もありません。亀井大臣が採択してくださったあとは、加茂市もお金を出しましたが、大部分は新潟



泉田裕彦新潟県知事



菊田まき子衆議院議員



金谷國彦県議会議員（新潟県議会
議長代理）



佐藤邦義田上町長



大寺伸幸北陸地方整備局道路部長
（北陸地方整備局長代理）



小池清彦加茂市長

県と国が経費を半分ずつ負担して建設されたもので、泉田知事さんのお力に金谷県議先生の御助力があり、県と国の関係の方々の御尽力の下にきわめて短期間に完成したものであります。県央地域や磐越自動車道、国道四〇三号線から、国道八号線、北陸自動車道などへのアクセス路として活用され、大きく見れば、新潟市の外環状道路ともいえるルートです。この橋の恵は、はかり知れないものがあります。」と挨拶しました。

続いて、主催者から佐藤邦義田上町長（主要地方道長岡栃尾巻線バイパス整備促進期成同盟会）、ご祝辞を菊田まき子衆議院議員、小野峯生新潟県議会議員長（金谷國彦新潟県議会議員代読）、篠田昭新潟市長、茂岡明与司加茂市議会議長、前川秀和国土交通省北陸地方整備局長（大寺伸幸同局





篠田昭新 新潟市長



茂岡明与司 加茂市議会議員



笠原悟 三条地域振興局長

道路部長代読）からいただきました。

また、式典には、塚田一郎参議院議員、中原八一参議院議員からもご出席いただきました。

会場の文化会館には、西地区と須田地区の小中学生全員と市内中学校五校の合同吹奏楽団の皆さんも参加され、最後に全員で加茂市民歌を斉唱しました。

この後、式典に出席した全員が、バスで加茂大橋の渡り初め会場へ移動しました。

加茂大橋に設けられたゲート前は、大勢の市民の皆様であふれていました。直前までの風や雨が止み、青空とまぶしい陽ざしの中で、渡り初めのテープカットが行われました。テープカットでは、県知事、市長をはじめ関係者の皆さんから記念のはさみを入れて

いただき、そのあと、西地区と須田地区を代表して八名の小中学生がくす玉を開いてお祝いしました。

そして、西地区と須田地区からの五組の三代夫婦ご家族と、小中学生の皆さんも一緒に日の丸の小旗を振りながら元気に渡り初めを行い、加茂大橋の完成を祝っていただきました。

加茂大橋の開通まで

平成7年度 道路法線決定

平成9年度 道路・橋梁補助

事業採択、道路詳細設計

平成10年度 橋梁予備設計、

用地・補償

平成11年度 橋梁 詳細設計、

用地・補償

平成12年度 工事着手、P9 橋

脚、用地・補償

平成13年度 P1、P8 橋脚、盛

土工、用地・補償

平成14年度 P2、P6 橋脚、盛

土工、水路ボックス





加茂市のできごと 2010

平成22年のできごと

平成二十二年は、記録的な猛暑、衆参ねじれ国会による混乱、北方領土・尖閣諸島などの領土・外交問題がクローズアップされました。また、小惑星「イトカワ」から帰還した探査機「はやぶさ」により日本の科学技術力を世界にアピールできた年でもありました。加茂市では、加茂大橋開通をはじめ、全国に先がけ中学生武道授業の実施や人気番組「NHKのど自慢」公開生放送がありました。一年間のできごとをまとめてみましたのでご覧ください。



加茂大橋開通（12月4日）

平成9年の事業採択から14年、念願の開通が実現しました。渡り初めでは、千人を超える大勢の皆様がおいでになりました。この開通で五反田橋の渋滞緩和と観光・物流・商工業振興の発展が期待されます。



平成22年 加茂市のできごと

1月1日	元旦マラソン
10日	消防出初式
17日	市民囲碁大会
20日	日本郵政グループのサービスについてご意見を伺う会を開催
21日	新春美術展・いけばな展 (～25日)
22日	小中学校書初展(～24日)
24日	文化財防火デー放水訓練 (法音寺)
29日	大島町椿まつり親善訪問 (～31日)
31日	市民将棋大会 第5回雪合戦大会
2月6日	ふるさと加茂かるた大会
14日	新潟経営大学スポーツサイエン スセミナー開催
16日	加茂新田駐在所開所式
19日	市議会2月臨時会
21日	雪上レクリエーション大会
25日	当初予算案発表
3月8日	市内中学校卒業式
9日	市議会3月定例会(～26日)
16日	下高柳地内で水道管破裂事故
25日	市内小学校卒業式
28日	第28回民踊まつり
29日	加茂市表彰式

加茂市のできごと 2010

世界のできごと・日本の出来事

- 1月4日 ドバイに世界一の高層ビル完成
- 19日 日本航空経営破綻
- 2月4日 横綱朝青龍引退
- 12日 バンクーバー冬季オリンピック
- 27日 南米チリでM8.8の大地震発生
- 4月20日 宮崎県で家畜口蹄疫発生確認
- 5月1日 上海万博開幕
- 21日 金星探査機「あかつき」打ち上げ
- 6月1日 子ども手当支給開始
- 8日 第94代内閣総理大臣に菅直人氏
- 11日 サッカーW杯日本初のベスト16
- 13日 小惑星探査機「はやぶさ」帰還
- 28日 高速道路無料化実験開始
- 7月29日 所在不明高齢者が社会問題化
- 8月5日 チリで落盤事故発生
- 9月10日 日本初のペイオフ発動
- 24日 イチローが10年連続200本安打
- 10月14日 チリ落盤事故の33名全員救出
- 11月7日 プロ野球ロッテ日本一
- 12日 広州で第16回アジア大会開幕
- 15日 横綱白鵬の連勝が63で止まる
- 20日 Jリーグ名古屋グランパス初優勝
- 23日 北朝鮮軍が韓国・延坪島を砲撃
- 12月4日 東北新幹線八戸・新青森間開業
- 7日 金星探査機の軌道投入失敗
- 10日 鈴木章氏と根岸英一氏にノーベル化学賞



中学生武道授業開始（10月5日）

平成24年から中学生の武道授業開始を前に全国に先がけ、武道授業を実施しました。



NHKのど自慢公開生放送（4月11日）

人気番組「NHKのど自慢」が文化会館から生放送されました。前日に250組による予選会が行われ、ここから生放送の本選に合格したのは20組でした。

4月4日	加茂山一斉清掃
6日	市内小中学校入学式
11日	NHKのど自慢公開生放送
18日	第44回雪椿まつり大園遊会
29日	栗ヶ岳山開き
	市民茶会
5月3日	成人式
3日	商店街大通り春まつり
6日	中学生体育授業武道演武見学会
16日	第11回全国松坂・小唄民謡日本 一大会
21日	加茂まつり
23日	春季消防演習
6月6日	加茂川一斉清掃
	歯っぴいスマイル
15日	上条まつり
23日	市議会6月定例会 (～7月5日)
7月11日	第22回参議院議員通常選挙投票 日
12日	国際交流協会総会・国際交流の 集い
16日	第53回総体総合開会式
28日	コムソモリスク市派遣中学生代 表団(～8月4日)
31日	自転車ラリー大会
8月15日	第25回越後加茂川夏祭り大花火 大会
29日	第28回舞踊まつり
9月1日	青海神社秋季祭礼

加茂市のできごと 2010



中学生代表团コムソモリスク市訪問（7月28日）
12名の中学生たちは、ロシア料理の彩りと味、踊りや渡航前に練習したロシア語を、帰国後に学校の友達にたくさん伝えてくれました。



日本郵政グループのサービスについてご意見を伺う会（1月20日） 作家で取締役でもある曾野綾子さん、坂 篤郎副社長、取締役の小池清彦市長等が、地域の皆さんの意見を伺いました。会場の産業センターには500人以上の人が集まりました。



駐在所移転新築（2月16日）
加茂新田駐在所が移転新築されました。地域の安全と安心に大きく貢献する拠点となります。



第44回雪椿まつり大園遊会（4月18日）
大園遊会でミス雪椿クイーンに田島冬子さん、ミス雪椿に幸田江利子さん・捧千晶さんが選ばれました。

9月15日	長瀬神社秋季祭礼
20日	敬老会
21日	市議会9月定例会 (～10月4日)
26日	第32回市民芸能祭
10月5日	中学校武道授業(～28日)
11日	第29回市民カラオケ大会
	第5回加茂川ブルース・加茂川 慕情全国大会
17日	第4回かも福祉フェスティバル 商店街大通り秋まつり・農業まつり
24日	健康ウォーク 下条川ダムへら鮎放流式
30日	第43回市展(～11月3日) 公民館作品展
11月1日	中学校音楽発表会
3日	栗ヶ岳山じまい
6日	第7回加茂菊花展(～23日)
7日	第35回市民音楽祭
11日	小学校音楽発表会
13日	商工フェア2010とっておきの加茂★秋物語(～14日)
14日	勤労青少年ホーム紅葉祭
20日	世界の料理パーティー
25日	金婚を祝う会
30日	市議会11月臨時会
12月4日	加茂大橋開通式
7日	市議会12月定例会(～22日)

加茂市のできごと 2010



参議院議員通常選挙（7月11日）

政権党惨敗となった参院選。加茂市での投票率は62.06%でした。



第43回市展（10月30日～11月3日）

6部門に170作品が一般応募されました。会場の市民体育館には審査員の作品など266点が展示されました。



成人式（5月3日）

出席した265人の全員が、平成生まれの成人式になりました。



第7回菊花展（11月6日～23日）

夏の猛暑の影響で、菊をはじめ花を育てるのに大変な年になったそうです。



とっておきの加茂★秋物語（11月13・14日）

加茂の特産品をもっと市民に知ってもらおう、と企画されました。加茂山公園駐車場の屋台村も大好評でした。



夏祭り大花火大会（8月15日）

14日の昼・夜のイベントが雨で中止となり、翌日に打ち上げ花火だけの開催となりました。

市税の負担状況(平成22年3月31日現在の人口30,859人、世帯数10,133世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯当たり
市 民 税	13億2,279万円	42,866円	130,543円
固 定 資 産 税	12億6,303万円	40,929円	124,645円
軽 自 動 車 税	6,319万円	2,048円	6,236円
市 た ば こ 税	1億3,663万円	4,427円	13,484円
都 市 計 画 税	1億3,822万円	4,479円	13,641円
入 湯 税	492万円	159円	485円

市民1人当たりの 一般会計歳出額407,438円

民生費	105,899円	総務費	44,958円
土木費	65,440円	公債費	44,507円
教育費	47,475円	衛生費	21,666円
商工費	46,376円	その他	31,117円



性質別経費(普通会計)

人 件 費	23億2,553万円	18.7%(19.3%)
物 件 費	16億5,326万円	13.3%(10.5%)
繰 出 金	14億8,667万円	11.9%(11.9%)
補助費など	14億 210万円	11.2%(14.7%)
建設事業費	13億9,905万円	11.2%(6.0%)
公 債 費	12億9,808万円	10.4%(11.9%)
扶 助 費	12億7,041万円	10.2%(10.4%)
投資出資など	12億3,981万円	9.9%(12.8%)
そ の 他	3億9,863万円	3.2%(2.5%)
合 計	124億7,354万円	

性質別経費は統計の取り方が異なるため一般会計歳出額とは一致しません。

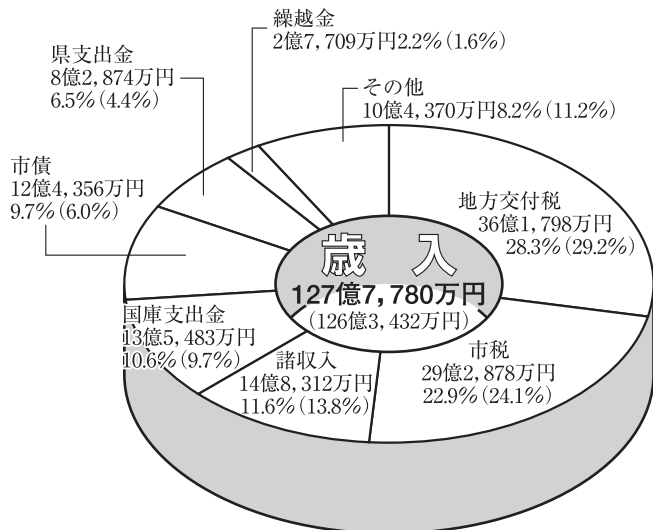
市債現在高は115億9,931万円で国が全額負担する分を除くと77億9,201万円となり、これを返済するとき、国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は49億1,480万円となります。

区 分	現 在 高
1 総 務 債	7億3,465万円
2 民 生 債	9億3,484万円
3 衛 生 債	9億5,278万円
4 農 林 水 産 業 債	5億5,910万円
5 商 工 債	1,010万円
6 土 木 債	26億6,300万円
7 消 防 債	1,890万円
8 教 育 債	9億7,349万円
9 災 害 復 旧 債	7,333万円
10 転 貸 債	1,512万円
11 減 収 補 て ん 債	1億6,570万円
12 退 職 手 当 債	6億9,100万円
小 計	77億9,201万円
13 減 税 補 て ん 債	5億6,558万円
14 臨 時 税 収 補 て ん 債	1億1,245万円
15 臨 時 財 政 対 策 債	31億2,927万円
一般会計総計	115億9,931万円

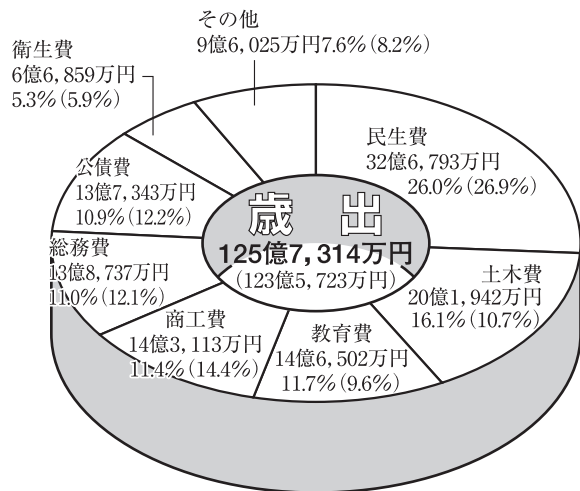
平成21年度決算

平成21年度の決算がまとまり、市議会12月定例会において認定されました。一般会計と特別会計の歳出の合計は208億3,796万円となっています。この内容を表とグラフでご覧ください。

一般会計125億7,314万円



一般会計決算



[グラフ・表の()内は平成20年度のものです]

特別会計決算(単位:万円)

会 計 名	歳入合計	歳出合計	差引残額
国民健康保険	30億6,312	31億1,673	△ 5,361
老人保健	3,051	2,886	165
後期高齢者医療	2億7,198	2億6,673	525
宅地造成事業	1億5,544	24	1億5,520
下水道事業	21億 362	20億9,986	376
介護保険	23億4,748	22億9,628	5,120
在宅介護サービス事業	5億 479	4億5,612	4,867

総体結果



空手道

期 日 十月十七日

会 場 勤労者体育センター

※選手の所属はスポーツ少年団です。

【形】小学生低学年男子①伊丹陸
②渡部翔矢③山岸祐翔▼小学生低
学年女子①小山葵帆②雙田彩楓▼
小学生高学年男子①立石魁人②高
橋星輝③伊丹駿▼小学生高学年女
子①高岡みなみ②岡美羽③船久保
穂香▼中学生男子①丸山太一②平
林丈宜▼中学生女子①石附雪菜②
塚田楓菜

【組手】▼小学生低学年男子①渡
部翔矢②田中郁斗③土田暁江成▼
小学生低学年女子①藤井妃輝②雙
田彩楓▼小学生高学年男子①立石
魁人②内山光心③宮口拡▼小学生
高学年女子①高岡みなみ②土田伊
織③笠原詩歩▼中学生男子・女子
①石附雪菜②平林丈宜③塚田楓菜
▼一般男子①齊藤真人②五十嵐悠
▼小学生団体戦①加茂A②小須戸
B③小須戸A



卓球

期 日 十月十七日

会 場 下条体育センター

【個人戦】▼中学男子①久保天
(葵中)②岡新太郎(加茂中)③
高橋佳汰(加茂中)、長谷川達也
(葵中)▼中学女子①和田佳奈恵
(若宮中)②小林梨乃(若宮中)
③中林愛恵(若宮中)▼高校一般
男子①松沢和彦(加茂卓球ク)②
長沢真(加茂卓球ク)③永井達也
(加茂卓球ク)、入澤郁也(加茂
卓球ク)

【団体戦】▼中学男子①加茂中3
年生②加茂中・葵中混合③葵中A、
葵中B▼高校一般男子①加茂卓球
クA②加茂卓球同好会A③加茂卓
球同好会B、加茂農林高校A



ゲートボール

期 日 十月二十四日

会 場 すばーく加茂

【結果】①ゆきつばき&好友会②
天神林③千寿



駅伝競走

期 日 十一月三日

会 場 陸上競技場周辺周回コース

【三区間六・六kmコース】
▼中学女子の部①若宮中学校28分
13秒②葵中学校A③葵中学校B
【五区間十一・〇kmコース】
▼小学生男子の部①加茂Jr陸上45
分6秒(大会新)②加茂ドッジフ
アイターズ③加茂ドッジランナ
ーズ▼小学生女子の部①加茂Jr陸上
B50分43秒(大会新)②加茂Jr陸
上A③須田ガールズファイブ▼中
学男子の部①若宮中学校A39分50
秒②若宮中学校B③葵中学校A▼
高校・一般の部①走る男38分40秒
(大会新)②加茂Jr父母チーム③
アラリヤ



体操競技

期 日 十一月二十・二十一日

会 場 体操トレーニングセンター

※選手により出場区分が異なります。

【個人総合】▼小学男子(タンブ
リング・円馬・とび箱・鉄棒・柔
軟)①北見将一(加茂南小)②伊

藤駿(加茂体操ク)③佐野優稀
(加茂小)▼小学女子(とび箱・
単バー・平均台・タンブリング・
柔軟)①横山夢華(加茂南小)②
岡橋あかり(七谷小)③海津雛乃
(加茂南小)▼中学以上男子(ゆ
か・あん馬・つり輪・跳馬・平行
棒・鉄棒・柔軟)①有本隆寛(葵
中)②佐藤脩平(加茂体操ク)▼
中学以上女子(跳馬・段違い平行
棒・平均台・ゆか・柔軟)①渡辺
由貴那(加茂中)②捧莉穂(加茂
体操ク)③熊倉未来(加茂小)

【特別種目】▼かべ倒立男子①保
倉秀翔(下条小)②難波幸太(加
茂小)③坂上慎太郎(七谷小)、
小柳晴矢(須田小)▼同女子①茂
野天泉(加茂小)②五十嵐紗衣(加
茂南小)③山田詩乃(加茂体操ク)
▼倒立歩行男子①北見将一②佐野
優稀③有本隆寛▼同女子①渡辺由
貴那②捧莉穂③熊倉未来

会長賞(最優秀選手)
男子 北見将一(加茂南小)
女子 捧莉穂(加茂体操ク)
三栗賞(最優秀新人) 横山夢華
(加茂南小)



グループ登場

ヒュヒュと空気を切り裂く刀（模擬刀）も刃音のみが聞こえてきます。ここは下条体育センターの「武道場」です。

新潟県剣道連盟・居合道部会の加茂支部は、毎週水曜日の夜に、ここで稽古をしています。

昨年は、居合道の全国大会が新潟市で開催され、新潟県チームが見事優勝して日本一になりました。加茂支部の会員も、毎

新潟県剣道連盟・居合道部会・加茂支部

年新潟県の大会はもちろんのこと、関東甲信越大会にも出場し、準優勝や三位など上位の成績を残し、活躍を続けています。

剣道が竹刀で実際の相手を打つのに対して、居合は刀で仮想の敵を斬ります。居合は、いろいろな「型」を通して刀の使い方を知ることによって、日本古来の武士道の精神と文化を味わうことができます。

このように、居合は決して激しい動きをするものではありませんが、精神を統一してゆつくりと全身を使って刀を抜いていると、冬でも薄ら汗がにじんできます。したがって、会員の中には、肩こりが治り、風邪をひかなくなった人もいます。最大の特徴として独りで「型」を演じる居合は、誰でもマイペースで続けられる理想的な武道といえます。私たち加茂支部は、あくまで健康のために、和気あいあい稽古することをモットーとしています。

当会はいつでも興味のある方をお待ちしています。お問い合わせは番場クリーニング（電話五三〇五八八）まで。



よく噛む力を育む

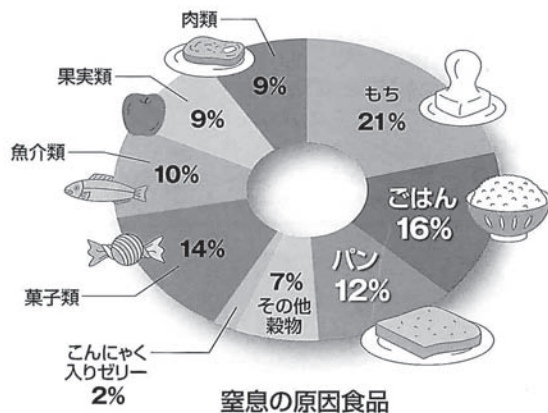
その3

高齢期を迎えても、噛む力を維持しましょう

よく食べる習慣は、肥満を防ぎ、成人期のメタボリックシンドロームの予防にもつながります。また、高齢期に食の楽しみを失わないためにも、噛む力を維持することが必要です。「何でも噛んで食べる」ことができる「人の割合は、年代を問わず、自分の歯が二十本以上残っている人で目立って高くなっています。二十本に満たない人も、義歯の装着などにより咀嚼（そしやく）機能が改善することがわかっていきますので、しっかりケアすることが大切です。

食品による窒息事故を防ぎましょう

高齢者人口の増加に伴い、食品による窒息で死亡する事故は年間



平成19年度厚生労働省特別研究「食品による窒息の現状把握と原因分析」より改変

四千例を超え、増加傾向にありますが、有効な対策がとられていないのが現状です。

日常の主食であるごはんやパンなどが窒息の原因になることも多く、窒息事故の多くは、食品の物性よりも、食べる機能の低下から起きていることがわかります。

高齢期には、のどの筋肉の衰えや唾液の変化などにより、嚥下（えんげ）機能も低下してきますので、積極的に口腔機能のトレーニングを行いましょう。興味がある方はかかりつけの歯科医院や健康課へお問合せください。

（加茂市歯科医師会）

22年度上半期の財政状況

平成二十二年上半期（四月～九月）の財政状況です。市の収入と支出を表でご覧ください。

平成二十二年当初予算額は百三十二億九千百万円ですが、その後、緊急雇用創出事業費、防災資機材整備費などの増額補正を行いました。

その結果、九月末の予算額は、百三十五億五百四十八万円となりました。

各特別会計の執行状況

会 計 名	予 算 額	収入済額	支出済額
国民健康保険	31億3,636	10億6,791	13億3,974
老 人 保 健	237	1,103	60
後期高齢者医療	2億7,802	9,960	1億 164
宅地造成事業	3億5,006	1億5,578	14
下 水 道 事 業	19億2,842	6億3,744	7億2,942
介 護 保 険	24億9,560	11億7,580	10億2,900
在宅介護サービス事業	4億6,868	2億4,654	2億1,103
合 計	86億5,951	33億9,410	34億1,157

市税の収入状況

税 目	調 定 額	収入済額	収納率
市 民 税	12億2,233	6億 14	49.1%
固 定 資 産 税	16億2,356	6億8,495	42.2%
軽 自 動 車 税	6,987	6,255	89.5%
市 た ば こ 税	6,803	6,803	100.0%
入 湯 税	300	300	100.0%
特別土地保有税	54	0	0.0%
都 市 計 画 税	1億7,748	7,537	42.5%
合 計	31億6,481	14億9,404	47.2%

一般会計予算総額
135億 546万円
(9月末現在)

一般会計予算の状況

歳入	科 目	予 算 額	収入済額	収入割合
	地方交付税	37億4,900	25億3,078	67.5%
	諸 収 入	29億9,019	6,783	2.3%
	市 税	29億1,056	14億9,404	51.3%
	市 債	10億9,640	1億 540	9.6%
	国庫支出金	8億8,299	3億6,547	41.4%
	県 支 出 金	7億2,751	1億2,018	16.5%
	地方消費税交付金	3億	1億5,656	52.2%
	そ の 他	8億4,881	4億6,821	55.2%
	合 計	135億 546	53億 847	39.3%

歳出	科 目	予 算 額	支出済額	支出割合
	民 生 費	37億5,353	15億1,905	40.5%
	商 工 費	28億5,640	9億1,973	32.2%
	公 債 費	13億7,771	7億2,091	52.3%
	土 木 費	13億4,242	6億8,339	50.9%
	総 務 費	12億6,873	3億7,024	29.2%
	教 育 費	12億3,598	4億9,924	40.4%
	衛 生 費	6億6,912	3億2,720	48.9%
	そ の 他	10億 157	3億6,825	36.8%
	合 計	135億 546	54億 801	40.0%

(各表は、9月末現在・単位:万円)

おのぼりとうけ 大登峠を通った人々

江戸時代、加茂と村松を結ぶ街道に大登峠がある。標高二百メートルほどの山道を越える道にもかかわらず古くから開かれており、今から三百六十五年前の正保二年（一六四五）「越後国絵図」にも「大のほり坂」として街道が記されている。

加茂側の登り口は上条の長瀬神社の裏手にあり、石原坂、大曲を通る急な坂道が続いて、峠を越えると村松藩領に入る。割り合い平坦な道を進み道脇右手少し高まった平地の「花立松」に如意輪観音像など四つの石仏が祀られている。道は緩やかな坂道となつて麓の御堂の集落へ続き、牧・上野を通つて青橋の先で黒水からの街道と交わつて村松に至る。

新発田藩では加茂組の人々によつて街道を整備した延宝三年（一六七五）の記録がある。この時は登り口から間もない所にある石原坂の両側に松の実を撒いたとあつて、松の実撒きは三年間続けられた。

村松藩主の江戸への公用経路は村松から黒水、見附を経て三国街道の通行であつたが、三条を経ての通行や危急の時は大登峠を使つた。天保十五年（一八四四）七月四日、三条を経つた堀直央は加茂町を経て深夜、八幡宮を参詣し、人馬を整え峠道を通り翌日早朝に村松に帰城している。また次代藩

主堀直休の夫人仙寿院は慶応元年（一八六五）八月、村松を發つて江戸に向かう途中、弥彦神社に参詣するため、その妹と共に大登峠を通つて三条を経て弥彦に向かつた。

登り口近くに時宗西光寺があつたことから、遊行上人の越後回国では五泉から上条・三条を通る場合、大登峠を通つた。江戸時代での記録は正徳三年（一七一三）、享保十一年（一七二六）、延享元年（一七四四）、明和九年（一七七二）など数多い。

村松で産出するお茶荷は、この峠道を通つた。村松藩では大登峠に通じる、上野と刈羽の二か所に茶役場を設け、加茂の市日に合わせ業務を行い荷出す問屋から役銭を取り立てた。それでも役銭を納めず通つた茶荷は加茂山や大登峠で茶役人に取り押さえられることもあつた。

幕末、嘉永三年（一八五〇）の初冬、熊森（燕市）の医師竹山屯は従兄弟の加茂町医師森田専庵宅へ行くため、大登峠を通つた。この時の日記には、峠の茶屋で昼食と酒を少々飲んだとある。

（関 正平）

加茂の風土記

新発田藩では加茂組の人々によつて街道を整備した延宝三年（一六七五）の記録がある。この時は登り口から間もない所にある石原坂の両側に松の実を撒いたとあつて、松の実撒きは三年間続けられた。



大登峠、花立松の石仏

あ、い、う、つ

十二月二十八日、ボーイスカウトとガールスカウトが街頭活動で集めた募金（ボーイスカウトが四万五千八百十円、ガールスカウトが二万六千五百二十七円）を届けていただきました。土日の街頭で大勢の市民の皆さんからご協力いただいたそうです。ありがとうございます。



人口のうごき

12月1日現在
世帯 10,172 (+ 6)
人口 30,657 (-17)
男 14,800 (-20)
女 15,857 (+ 3)
()内は前月比
(11月異動分)
出生 27 (男13 女14)
死亡 39 (男24 女15)
転出 37 転入 32